令和4年度 授業改善推進プラン

教科 (理科)

学年(1学年)

学力調査・アンケート等の課題分析

- ・積極的に授業に取り組む生徒が多い。
- ・授業で「自分の考えを書いたり、発表する機会がある」とほとんどの生徒が感じている。
- ・授業で「わかりやすい、「学ぶ楽しさ」を感じる」という項目に、「あまり当てはまらない」と回答している生徒も数名いる。

授業等の課題分析

自然科学に対して興味・関心が高い生徒が多い。特に、話し合い活動では、積極的に発言する雰囲気がある。その一方で、取りかかるまで時間がかかる生徒への手立てが必要と考える。



目指す授業

探究的な活動を充実させ、見通しをもって実験・観察を行い、自分の考えを深められたと生徒が実感できる授業を目指す。



授業改善のための具体的な方策

- ○授業の流れや実験室でのきまりを定着させ、安全に配慮して、取り組む環境を整える。
- ○実験・観察の目的(授業のねらい)や流れをより明確にし、学習内容の振り返りを充実させる。
- ○科学的な見方や考え方をはたらかせて、課題を解決するための話し合い活動を充実させる。
- ○科学的思考力を高めるため、「結果」と「考察」を書き分ける指導を引き続き徹底する。
- ○日常生活の中にある '意外性'に気付かせる (予想できるのに結果が予想と違うなど 'どうして?' と思える) 工夫をし、主体的に「学ぶ楽しさ」を実感できるような場面を多く設定する。
- ○積極的に ICT を活用し、実験結果を全体で共有しやすくし、そこから分析する力をつけていく。
- ○既習事項の定着をはかるため、学習内容と関連付けたり、復習の時間を確保する。

令和4年度 授業改善推進プラン

教科 (理科)

学年(2学年)

学力調査・アンケート等の課題分析

【質問紙調査】

- ・授業で「他者の考えや思いを取り入れ、自分の考えを広げ深めることができていると」と生徒が感じている。
- ・授業で「授業のはじめに、ねらいが示されている、授業の最後に振り返る場面がある」の項目で、 「あまり当てはまらない」と数名が回答している。引き続き、授業の振り返る場面で、授業のねらい を意識した振り返りをしていく。

授業等の課題分析

自然科学に対して興味・関心が高い生徒が多い。一方で、継続してじっくり取り組むことが苦手な生徒もいる。グループ活動では、役割を決め、一人一人が責任をもって取り組めるよう行っている。



目指す授業

探究的な活動を充実させ、見通しをもって実験・観察を行い、自分の考えを深められたと生徒が実感できる授業を目指す。



授業改善のための具体的な方策

- ○今後も安全に配慮して、取り組む環境を整える。
- ○実験・観察の目的(授業のめあて)や流れをより明確にし、学習内容の振り返りを充実させる。(継続)
- ○科学的思考力を高めるための実験・観察レポート指導を充実させる。特に、探究の振り返りでは、課題を意識しながら、結果を分析・解釈することに重点を置いて指導をする。
- ○わかりやすく人に説明する場を多く設定するなど、「学び合い」を通して、理解を深められるように工夫していく。
- ○積極的に ICT を活用し、実験結果を全体で共有しやすくし、そこから分析する力をつけていく。

令和4年度 授業改善推進プラン

教科 (理科)

学年(3学年)

学力調査・アンケート等の課題分析

- ・積極的に授業に取り組む生徒が多い。
- ・授業で、「他者の考えや思いを取り入れ、自分の考えを広げ深めることができている」と感じている 生徒がほとんどである。
- ・授業で、「わかりやすい、「学ぶ楽しさを感じる」」という項目では「あまり当てはまらない、当てはまらない」と回答している生徒が数名いる。

授業等の課題分析

- ・学習に対する意欲は高い。
- ・3年間を通して、自分の考えを深め、広げられるように「予想→話し合い活動・結果→考察」の流れで、行ってきた。クラス全体で教え合う姿も多くみられるようになっている。
- ・3年間の学習内容で(既習事項)で、興味のある分野や得意な分野にばらつきがあり、定着が不十分である。



目指す授業

探究的な活動を充実させ、見通しをもって実験・観察を行い、自分の考えを深められたと生徒が実感できる授業を目指す。



授業改善のための具体的な方策

- ○今後も安全に配慮して、取り組む環境を整える。
- ○実験・観察の目的(授業のめあて)や流れをより明確にし、学習内容の振り返りを充実させる。(継続)
- ○科学的思考力を高めるための実験・観察レポート指導を充実させる。特に、探究の振り返りでは、課題を意識しながら、結果を分析・解釈することに重点を置いて指導をする。
- ○積極的に ICT を活用し、実験結果を全体で共有しやすくし、そこから分析する力をつけていく。
- ○3年間の学習内容の定着をはかるため、現在の学習内容と関連する分野と関連付けて復習したり、適 宜復習の時間を確保する。